

# 中央中だより

令和2年6月1日発行 第3号  
校長 中村 洋一郎  
中央中さわやか相談室 3階  
相談室 ☎ 2959-9591

3Work (Team・Net・Foot)を大切に中央中の子供たちのために

## 待ちに待った学校再開です！



学校から子供たちの声が消えてから約3か月。6月1日(月)に待ちに待った学校が再開されます。この日が来ることを中央中学校教職員一同、一日千秋の思いで待っていました。保護者の皆様におかれましては、休校措置の延長や外出自粛、経済活動も大きく制限される中、大変なご苦労とご心配をされていたことと思います。身体的にも精神的にも限界に近い方もいらっしゃるのではないのでしょうか。学校では、生徒たちのメンタルヘルスも大変心配しております。お力になることは難しいかもしれませんが、お話を伺うことは私にもできますので、何かありましたら校長・中村まで遠慮なくお電話ください。



さて、学校再開に向けては、「学校で感染拡大するのではないか?」、「学校は安全なのか?」、「対策はできているのか?」といった不安を感じている方も少なくないと思います。生徒と教職員合わせて500名以上の人間が生活する本校ですので、教育活動を行いながら3密を完全に回避することは難しく、正直「絶対に大丈夫」と断言することはできません。しかし、できる限りの対策を講じて、感染リスクを低減したいと考えています。学校における新型コロナ感染症対策は先日、お配りした「学校再開後の予定と本校の取組及び生徒・保護者へのお願い」にお示ししました。中央中学校HPにも掲載しましたのでご確認ください。いろいろな策を講じる中で、最も重要だと思うことを2つお話します。1つ目は、学校再開1日目に全クラスで「みんなで学ぼうコロナウイルス」という授業を行います。「学校における新しい生活様式」を生徒が自ら学んで実践することが感染拡大を予防するために一番大事であると考えます。主に①身体的距離の確保(3密の回避)、②マスクの着用、③手洗いの励行の3点の真の意味を、映像を交えながら学習します。2つ目は各家庭での健康管理(登校可否要件を守る)です。①登校前自宅で37.0℃以上の場合は登校不可、②直近3日以内に38℃以上の発熱があった場合は登校不可、③生活に影響がある症状(咳が出て眠れない、嘔吐、下痢の症状がある)は熱が無くても登校不可。少し厳しいようですが感染を持ち込まない、広げないために最も重要なことは、誰ひとり例外なく健康管理(登校可否要件)を厳守することです。「これくらい大丈夫だろう」、「多少熱があっても、駄目だったら帰っておいで」などの判断を今後は控えていただきたいと思います。ちょっとした風邪症状も「コロナかもしれない」という考えを持つことが必要です。我々教職員も4月早々に研修会を開き「一人一人が感染していることを前提に人にうつさない行動変容が大切である」と学びました。校内にウイルスを持ち込まないことが学校再開の大前提だと考えます。保護者の皆様のご協力をお願いします。

※学校再開に向けて、入間川東小学校の校医である安齋医院院長 安齋博雅 先生の書かれた「学校における「新しい生活様式」」を参考にさせていただきました。入間川東小学校のHPで読むことができます。

※先日配布した「学校再開後の予定と本校の取組及び生徒・保護者へのお願い」には、「玄関を出るところから正しいマスクの着用」と書きましたが、厚生労働省の資料に「屋外で人と十分な距離(2m以上)を確保できる場合には、マスクをはずす」とあります。熱中症予防の観点からですが、これも必要な措置と考えます。学校再開後、生徒にこのことを伝えますのでご了承ください。

※今後、気温が高くなり冷房使用時の換気に関してご心配なされる保護者の方もいらっしゃると思います。市役所に確認したところ、窓を閉めていても空調設備が稼働していれば、外の空気を取り入れ、室内の空気を排出する機能(換気機能付き空調設備)があるそうです。また、休み時間ごとに窓とドアを開放して空気の入替えを行いますのでご安心ください。



### 【1 学期のおもな行事予定】

- 6月 1日(月) 学校再開・分散登校 3時間授業  
午前・午後に分かれて登校(～8日)  
9日(火) 一斉登校開始・給食開始・尿検査 1次  
1・2年午前授業、3年通常授業  
10日(水) 尿検査 1次(この日までに提出)  
12日(金) 知能検査(1年)  
13日(土) 土曜授業日(学校公開なし)  
15日(月) 通常日課開始  
27日(土) 土曜授業日(学校公開なし)  
29日(月) 埼玉県学力・学習状況調査  
7月 1日(水) 集金日  
8日(水) 諸活動停止期間開始(～14日)  
10日(金) 第1回漢字検定  
11日(土) 土曜授業日(学校公開なし)  
13日(月) 1学期期末テスト(～14日)  
20日(月)～31日(金) 全校三者面談  
25日(土) 土曜授業日  
8月 5日(水) 給食最終日  
7日(金) 1学期終業式



### 《ご寄付ありがとうございました》

本校保護者の君島 義仁 様より、前回のマスクに引き続き、今回は手指消毒用のエタノール 15ℓ、物品消毒用のエタノール 15ℓを寄付していただきました。大切に使用させていただきます。尚、手指の消毒は手洗い後、手を乾かしてからエタノール消毒液で消毒すると二重の効果があるとのこと。

安齋医院院長の安齋 博雅 様が来校し、マスクを 3 箱寄付してくださいました。安齋先生は東小学校の校医さんで、市内の学校を回っているそうです。ありがとうございます。大切に使用させていただきます。

互福衣料株式会社の常務 高橋 実 様が来校し、マスク600枚寄付してくださいました。ありがとうございます。大切に使用させていただきます。

皆様の温かい心遣いに感謝します。  
マスクのない生徒には学校で配布します。

### 《校長先生自己紹介の巻》

私の生まれは長崎県ですが、小さい頃に狭山市に転居してきました。小学校 3 年生の頃、入間川東小学校ができて入間川小学校から東小学校に移りました。中学は、今はありませんが東中学校でした。祇園に住んでいましたので、現在の中央中学校の周りは遊び場でした。旭町の公民館とかガードを見るときとても懐かしいです。時々、この辺りを散歩していますので、見かけたら声をかけてください。

私が教職の道を志したきっかけは小学校 5・6 年生の時の担任の先生の影響です。怒られて嫌な時もあったのですが、楽しい思い出しか記憶にありません。その時のクラスの仲間は大変個性的で、仲が良く、今でも年に数回会っています。この先生との出逢い、クラスの仲間との出逢いが自分にとっては何物にも代えがたいものになっています。

私はこの先生に憧れて教師を志したので、教員採用試験も小学校で受験しました。ところが何故か配属先は中学校でした。その後も小学校への異動を希望しましたが、希望は叶わず…そのうち中学校教師の楽しさや醍醐味に魅了され、小学校教師への未練はなくなっていました。でも人生というのは面白い！教師生活 30 年目で教頭として奥富小学校にお世話になることになりました。職は違いますが、初めての小学校を経験することができました。そして現在、一昨年、教頭職でお世話になった中央中学校に勤務することができて幸せです。不思議な縁を感じています。

中央中だより第 1 号で、相田みつおさんの詩(言葉)を紹介しました。『その時の出逢いが人生を根底から変えることがある』私はこの言葉が大好きです。中央中学校での、先生との出逢い、同級生との出逢い、先輩や後輩との出逢いを大切にして欲しいと思います。もしかしたらその出逢いが後々人生に大きな影響を与えることがあるかもしれません。できることならば、中央中学校の先生方との出逢いが「人生を根底から変える出逢い」になることを願っています。

